

46918

大正三年八月二十七日午後八時二〇分金華山局發

大正三年八月二十七日午後九時〇分本省局着

發信者 金華山望樓

受信者 大臣

電報譯

今南航也汽燈ヲ認ム

司員



(3)

海軍

0204

軍務

No. 120

大正三年八月二十七日午後八時〇分  
大正三年八月二十七日午後九時三〇分  
金華山局發  
本省局着

發信者

金華山局

受信者 大臣

電報譯

今南航七汽燈ヲ認ム

司令



(3)

海軍

0205

軍務

大正 五年 八月 二十七日 午 七時 一五分 金澤山 局 發  
大正 五年 八月 二十七日 午 八時 一分 局 着

受信者 海軍大臣  
發信者 金子集山

電報譯

今南汽燈ヲ認ム

局



海軍

0206

No. 928

軍務



大正三年八月二十八日午前四時五分  
大正三年八月二十八日午前四時三十分  
金華山局發  
本省局着

受信者大臣

發信者金華山望樓

電報譯

今北航シツア汽燈二箇ヲ點スル大形汽船

(3)

局員



海軍

0207

軍務



大正三年八月二十八日午後七時十分

横濱電報局

午後五時五十分和蘭海軍

劍崎

午後七時十分

局員

局員



海軍

(花崎)

0208

軍務局



局



(電報譯用紙)

大正三年

八月二十

日午

時

分

局發

受信者 軍務局

発信者 釣掛 培 燈 基

午前七時軍艦一隻西へ通過ス國旗種別  
不能

(花崎)

0209

軍務局

大正 三年 八月 廿八 日 午 五 時 五 分  
大正 三年 八月 廿八 日 午 五 時 五 分  
局 發 局 着

受信者 大臣

發信者 金草山望樓

電報譯

今内國大型漁船二艘一煙突一本  
黒信号スレ尾之底セス七羽一



海軍

0210

濟

大正 三年 八月 廿八日 午 五時 五分 金華山 局 發  
大正 三年 八月 廿八日 午 五時 四分 局 着

發信者

金華山望樓

受信者 大臣

電報譯

今玄海丸也



海軍

0211



軍務

大正 五年 八月 廿八日 午 五時 廿五分 平海 局 發  
大正 五年 八月 廿八日 午 五時 廿五分 局 着

受信者 大臣

電報譯

高木 九 型 一 東

濟



海軍

0212

軍務通

No. 959

大正 三年 八月 二十九日 午 七時 三十分 海軍大臣 局 着

發信者

受信者 海軍大臣

電報譯



前時三十分國籍不明汽船二隻  
烟突松本鼠烟突黄土、不  
十一航南西、北東、信歸、  
庶、松首、松尾、松名、見、文  
字、無、し。

海軍

0213



No. 956.

大正 三年 八月 廿九 日 午 前 〇 時 五 十 五 分 金 華 山 局 發  
大正 三年 八月 廿九 日 午 前 之 時 三 十 分 海 軍 一 局 着

發信者 金華山望樓

受信者 海軍大臣

電報譯

南汽燈ヲ認ム

局員



( 燈 )

海 軍

3. 八 月 廿 九 日  
軍務局接收

0214

事務

No. 957

大正三年八月二十九日午六時三十五分 大正三年八月二十九日午二時三十分 局着	受信者 阿部大五 發信者 金華山聖橋	電報譯	今北汽燈二個ヲ點スル大形汽				
---	-----------------------	-----	---------------	--	--	--	--

海軍

海軍省  
電務局發

0215

No. 914

大正三年八月二十七日 午八時三十分 靜岡局發

發信者

韓崎望樓

受信者 海軍大臣

電報譯

約八千噸、二連中、南西、父金山方面、  
高麗線、有、之、烟、突、其、外、國、法、  
備、務、國、籍、不、明、

海軍

0216

軍務

電 話

大正三年八月二十九日午後一時十分受

海軍省副官へ

横濱副官

米國汽船「ミネソタ」号本日午後十一時  
横濱入港 獨逸大使一行乗取セリ  
同日午後三時出港予定

(横濱區第一機隊司令)

海 軍

(花時納)

3. 8. 29

0217

軍務局

大正 三年 八月 三日 午 五時 五分 海軍局 發

受信者 海軍大臣

發信者 小玉世華

電報譯

濃霧 海上不明

局員

海軍

0218

軍務局

大正三年八月二十九日 午後十一時二十一分 神塔局發  
大正三年八月二十九日 午後九時十分 海軍局着

發信者 神塔地樓

受信者 海軍大臣

電報譯 田中 藤田

外 國 領 事 館 南 約 六 里 東 へ 符 字 國  
旗 示 大 七 尚 廿 八 日 信 号 十 七 七 七  
其 他 通 過 中 心 子 國 籍 不 明

標信 H

海軍

第八四號 軍務局接受

0219



軍務局

No. 978.

大正 三年 八月 二十九 日 午前十時 二十分 神崎局發  
大正 三年 八月 二十九 日 午前十時 十分 神崎局着

發信者 神崎 望樓

受信者 海軍大臣

電報譯

英海軍大臣 南約五里東へ以付字  
H T N D 共發如牛之北

海軍

軍務局接收

0220



No. 979

大正 五年 八月 二十三日 午前 十時 五十分  
大正 五年 八月 二十三日 午前 一時 三十分

上海 局 發

發信者 第三旅 隊 司令 官

受信者 海軍 次官

電報 譯

在 濟 南 船 舶 西 江  
利 多 大 填  
Bohemia. Silesia.  
Deiko. Richmond. 美

(本電報ハ 爲 回 答 爲 途 途 入)



海 軍

上海 局 發

0221

No. 996

大正 五年 八月 二十九 日 午 三 時 三 十 分 神 埼 一 局 發  
大正 五年 八月 二十九 日 午 三 時 三 十 分 海 軍 局 著

發 信 者

神 埼 一 局 著

受 信 者

海 軍 大 臣

電 報 譯

汽 船 南 約 八 里 西 へ 符 号 國 旗 高  
標 信 片 一 信 号 十 七 七 五 其 供 通 留 せ  
國 籍 不 明 ナル 外 船 卜 認 込

高 貴



海 軍

0222

軍務局

大正三年八月廿日午時

第一挺隊司令

海軍大五ノ

逸大使ノ乗船之条ヲ夕ノ八本

出候ノ事定ナリニ在

出候ノ事ニ變更致シマシ

右ノ由

海軍

(花崎)

0223

軍務局

No. 1018 至急

大正三年八月三十一日午前〇時三十五分金華山局發  
大正三年八月三十一日午前一時四十分海軍省局着

發信者 金華山望樓

受信者 海軍大臣

電報譯

今北航セル汽燈二箇ヲ點スル大形汽船ヲ認ム

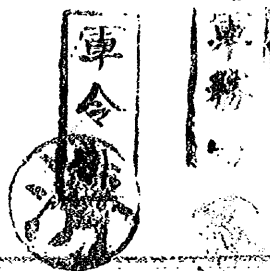
局長



海軍

0224

No. 1017



大正三年八月三十日午後五時十分對馬國神崎局發  
大正三年八月三十日午後十二時八分海軍省局着

發信者 神崎望樓

受信者 海軍大臣

局長電報譯

外國汽船南約七里西へ無線電信ヲ有ス竹字國旗  
ヲ示セ(サヌ)ノ信號ナシ尚ホ火筒ヲ揚ケレモ其  
儘通過セリ國籍不明

海軍

0225

軍務

大正三年八月三十一日午 二時五分 長津呂 局發  
大正三年八月三十一日午 三時 海軍省 局着

受信者 海軍大臣 長津呂 望樓

英船 電報譯 東へ。(了)



海軍

0226



大正 三年 八月 廿一日 午 五時 五分 金華山 局 發

大正 三年 八月 廿一日 午 五時 五分 金華山 局 着

受信者 大臣

電報譯

發信者 金華山望楼

今、遠江丸南へ

司員



海軍

第六四四番  
電務局

0227



16/31

大正三年八月三十日午前七時十五分 潮岬局發

局着

發信者

潮岬望樓

受信者 軍令部長

電報譯

午三時五分國籍不明大形汽船 *Wabank*

櫓一煙突船体黒煙突黃土西方向通過ス

終

藤田

藤田

藤田

藤田

海軍

非自

(花崎)

0228

24/31

大正三年八月三十一日 午後一時三十分 潮岬 局發  
今日 午後三時五十分 潮岬 局着

受信者 軍令部長 潮岬 手樓

電報譯

午後零時二十分 佛國汽船 *Grandi Merne* 南二向

午後一時十五分 英國汽船 *Marion Lang* 西二

軍務

海軍

司令官

田原

田原

田原

紋

海軍

(花崎納)

第八号  
軍務局發

0229

軍務

横濱無線電話（午後五時十五分迄）

（花崎納）

第一艦隊司令官より左ノ電話アリ

海軍大臣ニ

本日午後三時廿分迄ノ不ソク出港令迄十  
時迄ノ午ヨリヤ出港ノ予定廿分迄ノ八隻團  
大便乗込

午後三時廿分英國商船ハワラス観音舟入港

午後三時廿分英米不始後松創舟入港

午後三時廿分英商船4工イボクイ大出港

午後三時十五分英國商船ハニノワラス観

音舟入港

海軍



海軍

0230

27/81

大正三年八月三十日午後五時十分 六連 局發

今日午後五時四十二分 局着

發信者 六連望樓

受信者 軍令部長

電報譯

午後五時十分英國大形汽船 *Demini* 南

東ヨリ来リ西へ向ケ通過ス

軍務局

海軍省

司令

田中

田中

田中

田中

終

海軍

0231

軍務局

横須賀電話

大正三年八月三十日午後五時三十分受

午後四時五十五分米國商船「ミネソタ」號  
鶴見崎出湾。

午後五時十分和蘭國商船「チエイボダイ」號  
鶴見崎出湾。

(終)

倒壊

(花時納)

海軍

0232

軍務局

No. 1040

大正 五年 九月 一日 午 一時 比 〇 分 金葉山 局 發  
大正 五年 九月 一日 午 二 時 五 〇 分 海軍省 局 着

受信者 海軍大臣 發信者 金葉山 望樓

至急 電報譯

今南航セル汽燈二箇ヲ点ズル  
大形汽船ヲ認ム。(3)



海軍

0233

軍

No. 1042

大正三年九月一日午三時〇分金葉山局發

大正三年九月一日午三時三〇分海軍省局着

局員

發信者

金葉山望王樓

受信者

海軍大臣

電報譯

今南航セル汽燈二箇ヲ点  
ズル大形汽船ヲ認ム



海軍

0234

軍務

No. 1042

大正三年九月一日 午後四時一五分 金葉山局 發  
大正三年九月一日 午後四時五十分 海軍局 着

受信者 海軍大臣 發信者 金葉山砲台樓

電報譯

今北航石汽燈二箇ヲ占スル  
大形汽船ヲ認ム。(3)

海軍

0235



車務局



大正三年九月一日 午後六時五十分 金草山局發

發信者 金草山望樓 局着

受信者 大五

電報譯

今、大正九年九月一日



海軍

0236

軍務局

大正 五年 九月 一日 午 時 分  
日 午 九 時 一 〇 分 受  
局 發 局 着

受信者 海軍省  
發信者 横 鎮

電 話 譯

午後八時三十分 諾威隣松ハ一ナル

局員



海 軍

0237

海軍省

軍務司



///

大正三年九月

一日午前零時十分 尻矢崎 局發  
一日午前九時四十二分 局着

受信者 尻矢崎主樓

受信者 軍令部長

電報譯

鞍馬昨夜十時三十分西航ス

鞍馬ヨリ尻矢着明朝室蘭港着津輕

海峽哨戒ニ從事ス



海軍

(花崎道)

8.6.7

幕僚 八幡堂

0238

軍務局

海軍省



14/1

大正五年九月

一日午前十一時三十三分六連

局發

一日午前十一時十五分

局着

發信者六連望樓

受信者軍令部長

電報譯

午前十一時三十分英國大型汽船 *Ogishima*

西ヨリ南東ニ向ケ通過ス

局長



海軍

3. 九月 百  
電報時刻表  
(花時筋)

0239

軍務局

大正三年九月一日 日午 五時三十分 金華山局發  
大正三年九月一日 日午 五時一十分 局着

受信者 海軍大臣  
發信者 金華山望株女

電報譯

今井口丸七利

守員



海軍

0240

軍務

大正 三年 九月 一日 午 時 三 分 長 津 呂 望 接 局 發  
大正 三年 九月 一日 午 時 一 二 分 局 着

受信者 大五  
發信者 長津呂望接

電報譯

善云九、敷波九ト認ム西ノ



海軍

0241

軍務

二橋一畑英永一西ノ

大正 五年 九月 一日 午 三時 五分 長津呂 局 發  
大正 五年 九月 一日 午 三時 五分 局 着

受信者 海軍大五 發信者 長津呂 望樓

電報譯

田原 藤田

海軍

0242



大正三年九月一日 日午 〇時二五分 金華山局發  
 大正三年九月一日 日午 三時一〇分 局着

受信者 海軍大臣  
 發信者 金華山望楼

電報譯

濃霧ノ為視界不明

局員



海軍

0243



17/1

軍務局

海軍省

大正十三年

九月

日午 午後

二時五分

朝野

局發

(花崎)

受信者

軍令部長

發信者

朝野望樓

電報譯

午後一時十分英國抗航機 *W. Spruce* 東二回へ通

午後一時十二分大型抗航機(国籍不明)二機一烟突  
船津里東二回へ通 温ス 令辨スト支 應セズ

田原

高橋

藤田

海軍

0244

17/1

海軍省

軍務部

大正三年九月

日午 二時五分

朝小

局發

發信者

朝小望樓

富

受信者

軍令部長

電報譯

午後一時十分英國長航  
船名 *Yokohama Maru* 東二句  
過ス

午後一時十二分大型航  
船名 東三句 過ス  
國籍不明 二橋一相突  
船体

海軍省 軍務部 印

海軍

0245

軍務局

大正三年九月一日

日午五時五分

局發

受信者 大臣

發信者 口之指場 藤村

電報譯

本年九月一日 國籍不認 大型汽船 一  
艘 突法 在 川 滿 州 型 東 方 西  
里 烟 突 白 赤 線

海軍

0246

軍務

1070

大正三年九月二日 午後六時〇分 金華山局發  
大正三年九月二日 午後八時二〇分 海軍省局着

受信者 海軍大臣 發信者 金華山望王樓

電報譯

今南航ニツアル汽笛ヲ聞ク。

馬員

海軍

0247

軍務



大正三年九月一日 (午前十時五分)

横濱支店

午前十時五分英國高松

スヘス観音寺入港



海軍

花時納

0248

大正 三年 九月 二 日 午 六時 五十分 基陸  
大正 三年 九月 二 日 午 十時 四十分 局發  
局 著

發信者 大阪高松會社

受信者 海軍省 安平

高員電報譯

田

藤田

藤田

三十一日午始二時並障二十五度五十分  
東經一乙度十四分一地二有南乙  
白上行二隻共合二棹二烟  
安一軍始見夕記名不詳

気候尚味

出た  
口地

海軍

0249

軍

植原武電

大正三年九月廿五分

午後一時五十分英國高松一隻觀音嶽出港



高員



(3)

海軍

(花崎納)

0250

軍務局

大正 2 年 九月 2 日 午 7 時 4 分  
大正 2 年 九月 2 日 午 7 時 10 分  
金華山局發  
海軍局着

受信者 海軍大臣  
發信者 金華山印務局

電報譯

船自今南航之ワワアリト推定スルニ  
ノ為ニ今南航之ワワアリト推定スルニ



海軍

0251



軍務局

大正 三 年 九 月 二 日 午 後 三 時 三 十 分

大正 三 年 九 月 二 日 午 後 三 時 三 十 分

横濱 賀 發

發 信 者

受 信 者

海 軍 省

局 員

電 報 譯

午後二時三十分 英國商社  
モト 劍ヶ崎 出 港

海 軍

軍務局接覽

0252

軍務局

省

16/3



局員



禁入港 (支那砲艇)

電報譯

受信者

軍令部長

発信者

大正三年

九月

二日

午後

十時

三十分

南

洋

局發

日午

六時

三十分

南

洋

編着

着

海軍



3

海軍省

局

0253